

# 下町河川 Tomorrow

東京都・江東内部河川流域連絡会の情報紙（議事録）

平成 15 年 7 月 31 日（木）

## 第 11 回（第 3 期第 1 回）江東内部河川流域連絡会を開催



流域連絡会委員 集合写真



流域連絡会 会議の様子

- ・江戸川区小松川区民施設 2 階の集会室 1 において、午後 2 時から午後 4 時の 2 時間にあたり、「第 11 回（第 3 期第 1 回）江東内部河川流域連絡会」が開催されました。
- ・都民委員 15 名（個人：墨田区 4 名、江東区 4 名、江戸川区 3 名 団体：江東区 3 名、江戸川区 1 名）行政委員 11 名の委員のうち、24 名が参加しました。

名簿は 6 ページ

はじめに、委員の紹介、座長の選出、行政委員から江東内部河川の整備や取り組み状況についての情報提供がありました。次に、都民委員から河川に対する意見や思いなどを述べていただきました。

## 流域連絡会の目的

江東内部河川流域連絡会は、都民と行政が共通認識に基づき協働・連携して、江東内部河川を人々に親しまれ、くらしのなかに生きる川づくりとするため、流域の住民や、河川に関心を持ち活動している団体、区及び都が、河川について情報や意見の交換等を行うことを目的としています。

## 流域連絡会の対象河川

江東内部河川流域連絡会では、旧中川、小名木川、横十間川、北十間川、大横川、仙台堀川、平久川、豎川、大島川西支川、大島川南支川、越中島川の 11 河川を対象としています。



## 流域連絡会の議事の概要

### 行政委員の情報提供

江東内部河川整備事業について【東京都建設局河川部】

- ・低地のあらまし（低地のおいたち・低地の地盤）
- ・河川事業のあらまし（水害の歴史・事業のあゆみ・江東防災総合委員会の答申）
- ・江東内部河川整備事業（事業の内容・事業の整備状況・「下町河川の明日を創る会」の報告）

水位低下の前後【北十間川】 < 整備前 >



< 整備後 >



河道整備の前後【旧中川】 < 整備前 >



< 整備後 >



耐震護岸整備の前後【大横川】 < 整備前 >



< 整備後 >



旧中川の桜の植樹について【墨田区】

- ・住民主導により 54 本の桜を植樹し、今後は町会の協力を得て維持管理していきたい。

横十間川の整備事例について【江東区】

- ・昭和 50 年代から親水性の確保と生物が生息できるような親水公園として整備した。

河川環境整備の推進について【江戸川区】

- ・住民主体により、桜の植樹、艇庫の利用、灯籠流し、花畑づくりなど旧中川を有効利用した。

江東内部河川の環境調査結果について【東京都環境局自然環境部】

- ・平成 14 年度都内環境中のダイオキシン類調査結果について報告

## 都民委員の意見・感想

### 河川を活かしたイベントについて

- ・平成 11 年から始まった灯籠流しが今年も 8 月 10 日(日)に開催されるので、皆様のご参加をよろしくお願ひしたい。これは、ふれあい橋ができた関係で、平井、小松川、亀戸の住民と一緒にやっている。
- ・旧中川では、空襲から逃げてきた墨田区の住民もたくさん亡くなった。そのため、灯籠流しは、江東区や江戸川区だけでなく、墨田区も一緒に行きたい。
- ・都営新宿線東大島駅は川の上に駅があり、非常に名所になりやすい場所だと思う。ここで灯籠流しのようなイベントを、東東京・下町のひとつの大きなイベントとして実施したい。
- ・江東内部河川を観光開発する視点から、3 区が集まって協議会をつくってはどうか。様々なイベントの開催時期を調整して川辺にはいつもたくさん人がいるようなまちになれば、町の活性化にも役立つと思う。
- ・江戸川区が検討している旧中川での桜の植栽について、これからどうかたちで住民に提示して、どう住民と関わってくるのか、教えてほしい。

(回答) 江戸川区では旧中川で桜を植樹する事業を東京都と調整しながら行っている。今年も約 20 本植樹するので、住民の方と具体的な場所について決めていきます。

### 環境・水質について

- ・川で泳ぎたいと思っているが、整備計画の中に何年度までに泳げるようにすると計画されているか。大規模なポンプ場とかハード面を整備しないと泳げないのか。

(回答) 整備計画には、泳げるほどまで計画されていません。

- ・横十間川の河床からダイオキシンが測定された件では、早急に処理されたい。

(回答) 必要な対策については、現在、河川部局と環境部局が協議中です。

- ・水質が良くなってきたので、カモやサギ、カモメがみられるようになった。また、魚が泳いでいる姿が水面に見えるようになったことが喜ばしい。

### 危険箇所の指摘について

- ・旧中川のイメージスケッチでは、河川の中で遊んでいるが、水深が深くて危険である。このため、掲示するなど対策が必要であり、何らかの対策をしてほしい。

(回答) 現在、整備済箇所、急に深くなる箇所では、注意を喚起するようなロープを張っている。また、亀戸中央公園付近では、子どもが水の中に入っていけるよう整備している。今後とも、子どもが十分遊べるような親しみのある川にしていきたい。



- ・江東新橋の江戸川区側の下は池みtainな水たまりになっており、土手からは網で入れないようになっているが、2~3m 開いている箇所がある。また江東新橋から北十間川の間で釣りをする人がいるが、子どもだけで入ると危険な箇所があり、心配している。
- (回答) 今後、管理面も含めて、対応を検討してまいります。

#### 流域連絡会の進め方・今後の取り組みについて

- ・会議の進め方として、例えば水質や環境などのテーマを設定して討議したり、各々が資料や原稿を用意してまとめて話をする、などの工夫をして、議論を深くほりさげていけるような予定があるのか確認したい。

(回答) 次回は見学会を予定しているので、その次ではテーマを決めて議論できるようにしていきたい。

#### 河川に関心を持ち活動をしている団体の活動報告

- ・「江東区の水辺に親しむ会」は、この流域連絡会がきっかけでつくられた。日本橋川から神田川、小名木川をつないで船で走るイベントやクローバー橋での水彩フェスティバルを行っている。
- ・「和船友の会」は、和船の操船を行い、年間 6000 人を乗せている。「スローライフ」という言葉どおり、乗る人も漕ぐ人も、それを見ている人も和む。船の上から眺める景色も陸上のそれとは違うし、水の冷たさも感じられる。
- ・「江戸川区人力共漕会」は、レガッタやカヌー、ドラゴンボートという水辺のスポーツで活動し、普及・指導に励んでいる。

#### 都民委員からの意見や今後の抱負

- ・行政が一生懸命整備をして、それだけの成果は上がっているのに、地域の人には、あまり行き届いていない。旧中川が良くなったことをもっと PR してほしい。
- ・江東区にはたくさんの河川が残っているが、使い切れていない。暮らしの中に生きて親しまれる川にしたい。
- ・水質が良くなり、川の中で遊べるような環境になってくれることを願う。
- ・船の上から水にさわれる、水辺で遊べる川を目指していきたい。
- ・江東区は川のまちと言われるぐらいたくさんの水路が走っているので、それについて、もっと勉強していきたい。
- ・この流域連絡会の中で、いろいろな意見や話を聞かせていただき、それをまた地域や流域の人に反映していくような役割を果たしていきたい。

## 流域連絡会の今後の予定

- ・流域連絡会は年 3 回程度開催し、次回は 10 月頃に船による現地見学会、その次の回は来年 2 月頃を予定しています。

# 江東内部河川流域連絡会・委員名簿

平成 15 年 7 月 31 日現在  
敬称略 都民委員は区別・50 音順

		住 所 ・ 団 体 名	氏 名
都 民 委 員	個 人	墨田区	慶野 とよ子
		墨田区	小出 義隆
		墨田区	田中 兼勝
		墨田区	増田 淳子
		江東区	菊地 進一
		江東区	黒木 正幸
		江東区	戸田 紀美子
		江東区	氷見 修三
		江戸川区	江頭 正恭
		江戸川区	谷川 貞夫
	江戸川区	山内 久二	
	団 体	江東区和船友の会	河合 末二
		江東区の水辺に親しむ会	須永 俣子
		東京商船大学学外連携推進室	深野 利幸
江戸川区人力共漕会		五十井 恵	
		所 属 ・ 職 名	氏 名
行 政 委 員	墨田区都市計画部都市整備担当都市施設課長	村井 重太郎	
	江東区土木部水辺と緑の課長	井熊 章	
	江戸川区土木部計画課長	高井 聖	
	東京都環境局自然環境部水環境課長	中村 真一	
	東京都下水道局建設部土木設計課長	渡辺 志津男	
	東京都下水道局東部第一管理事務所ポンプ施設課長	飯塚 保	
	東京都建設局河川部指導調整課長	野崎 元	
	東京都建設局河川部副参事(総合治水・低地河川防災計画担当)	橋本 栄良	
	東京都建設局第五建設事務所管理課長	本間 邦博	
	東京都建設局江東治水事務所内部河川工事課長	阿久津 勉	
東京都建設局江東治水事務所水門管理課長	金井 嵩浩		

座長

連絡先：江東内部河川流域連絡会事務局（東京都江東治水事務所内部河川工事課内）

担当：小菅、長尾

TEL：03-5670-6885（直通） FAX 03-3696-6499